

【日本産業保健法学会 第2回学術大会のご案内】

日本産業保健法学会では、昨年の第1回大会に続き、今年も学術大会を開催致します。第2回学術大会では統一テーマ「精神障害の補償・賠償と法／テレワークの産業保健と法」のもとプログラムを企画し、法律家をはじめ精神医療・精神保健・福祉・相談に携わる方々が職域・職種を越えて集い、日頃の産業保健と法に係る最新の成果を発表し活発な議論を交わせるよう鋭意準備を進めています。

5月23日（月）より第一次登録（9月1日（木）以降は第二次登録となります。）を受け付けておりますので、皆様のご参加をお待ちしております。

■開催方式：オンライン開催（ライブ配信、およびオンデマンド配信）

＊認定産業医研修会を含めた一部セッションのみ現地開催

（会場：全国町村会館 〒100-0014 東京都千代田区永田町 1-11-35）

■会 期：ライブ配信（現地） 2022年9月17日（土）・18日（日）

オンデマンド配信 2022年10月1日（土）～31日（月）（予定）

■統一テーマ：精神障害の補償・賠償と法／テレワークの産業保健と法

■大会長 黒木 宣夫（東邦大学 名誉教授）

副大会長 田中 克俊（北里大学大学院医療系研究科産業精神保健学 教授）

副大会長 三柴 丈典（近畿大学法学部 教授）

事務局長 加藤 憲忠（富士電機株式会社 産業医）

■参加費：第一次登録（5月23日～8月31日）

会員（個人・賛助）7,000円、学生会員3,000円、非会員10,000円

第二次登録（9月1日～10月26日）

会員（個人・賛助）9,000円、学生会員 3,000円、非会員12,000円

■内 容：

1) 講演

労災を巡る裁判事例（経験事例を通して）／ギグエコノミーと安全衛生法／人的リスク
管理学：性格傾向と事例別の対応方針／労働衛生行政の動向

2) シンポジウム

テレワーク定着化に向けた健康管理・労務管理上の課題と法／精神障害者の復職と法
（復職判定の手续と基準～医学と法学から～）／精神障害者の雇用促進と法／遺伝子情報
等の保護と活用の問題／新興感染症対策と法／建設アスベスト訴訟を振り返る／スト
レスチェックの現状と活用／産業保健に貢献する就業規則／裁判所の産業ストレス認定の
検証シリーズ ほか

3) その他のプログラム

模擬裁判、関係学問の最前線、事例検討、一般演題

■参加申込および問合せ先：以下の大会ホームページよりお申し込み下さい。

<https://jaohl2022.info/>

一般社団法人 日本産業保健法学会

（〒162-0833 東京都新宿区筆筈町 43 新神楽坂ビル 2階 TEL：03-5946-8844）

日本産業保健法学会 企画運営委員会委員

□合資会社 京都労務トラスト <https://www.romu-trust.com/>

- ・ 社会保険労務士法人 京都総合労務管理事務所
- ・ 篠原労働衛生コンサルタント事務所

篠原耕一

〒604-8156 京都市中京区山伏山町5-5-8番地 三洋室町ビル503号

TEL (075) 213-6986 FAX (075) 213-6987

E-mail k.shinohara@fukuri-kousei.com <<mailto:k.shinohara@fukuri-kousei.com>>
